

業務補助等の概要

氏名 会計 太郎 (印)

(20XX期 XX班 20XXXXXX番)

1. 業務補助等の期間 XXXX年X月X日から XXXX年X月X日まで
XXXX年X月X日から XXXX年X月X日まで

2. 業務補助等を行った
監査法人等の名称 有限責任監査法人 ●●●●
株式会社 ●●●●

3. 業務補助等の概要

(1) 業務補助

名称: 有限責任監査法人 ●●●●

被監査会社の法人名: 株式会社 ●●●●

所在地: ●●●●

事業年度: 自20XX年X月X日 至20XX年X月X日

資本金: XXXX円

具体的な業務補助の内容: 20XX年X月X日から20XX年X月X日まで、●●●●に関する業務を担当し、
金融商品取引法及び会社法に基づく監査を行った。...

業務補助及び実務従事両方の期間
がある場合には法人名を併記し、
概要欄にそれぞれ両方の従事内容
を記載してください。
※内容が書ききれない場合には、別紙
に記載しても構いません

(2) 実務従事

1. 実務従事を行った機関

所在地: ●●●●

名称: 株式会社 ●●●●

業種: ●●●●

資本金: XXXX円

2. 具体的な実務従事の内容

20XX年X月X日から20XX年X月X日まで、●●●●に関する業務を担当し、財務分析に関する業務を行
った。...

(注意事項)

1. 業務補助等の概要欄には、次の事項を記載する。

(1) 業務補助の場合

- ① 被監査会社の法人名、所在地、事業年度及び資本金
② 監査区分（証券取引法、会社法等の監査の根拠法又は任意監査の別）

(2) 実務従事の場合

実務従事を行った会社等の名称、所在地、資本金（出資金）、具体的実務従事
の内容

2. 勤務証明書又は在職証明書を添付すること。

※上記に記載の業務補助等の内容は、修業年限の短縮について参考とするためのものであり、将来、公認会計士登録するために必要な業務補助等として認めるものではない。